

令和4年 第4回 教育委員会会議録	
1. 開会日時	令和4年4月18日(月) 午後1時00分
2. 場 所	対馬市役所 峰庁舎 会議室
3. 出席委員	一宮委員、佐伯委員、齋藤委員、早田委員
4. 出席者	永留教育長、扇次長兼教育総務課長、大浦学校教育課長、梅野生涯学習課長、川辺文化財課長
5. 会議書記	米田課長補佐
6. 閉会日時	令和4年4月18日(月) 午後2時00分
7. 議 事	
日程第 1	会議録署名委員の指名
日程第 2	会期日程の決定
日程第 3	教育長諸報告
日程第 4	議案第14号 対馬市部活動の在り方に関する検討委員会設置要綱の制定について
日程第 5	議案第15号 対馬市文化財保護審議会委員の委嘱について
日程第 6	その他

永留教育長	<p>ただいまから、令和4年第4回対馬市教育委員会会議を開催いたします。議事の進行につきましては、対馬市教育委員会会議規則により進めたいと思います。では、日程第1「会議録署名委員の指名」を行ないます。今回の会議録署名委員は、佐伯委員さん及び齋藤委員さんを指名します。よろしくお願ひします。</p>
佐伯委員 齋藤委員	<p>はい、お願ひします。</p>
永留教育長	<p>続きまして、日程第2「会期日程の決定」でありますがお諮りします。本会議の会期は本日1日にしたいと思ひます。これにご異議ありませんか。</p>
会場	<p>「異議なし」の声。</p>
永留教育長	<p>異議なしのようです。したがって、会期は本日4月18日の1日といたします。会議運営につきましてご協力をお願ひいたします。</p> <p>次に日程第3「教育長諸報告」を行ないます。資料の2ページをお願ひします。3月25日に、体育施設の適正配置及び利活用の推進について、第3回目の会議を行ないました。それから28日に教職員退職辞令交付式とあげておりますけれども、令和3年度末で退職される教職員に辞令を交付しております。内訳は普通退職2名、割愛退職5名、定年退職10名、合計17名に辞令を交付しております。</p> <p>それから29日に、対州馬少年倶楽部報告会と挙げておりますけれども、これは私も初めて参加をいたしました。島おこし協働隊の吉原さんという方が中心になって子どもたちの対州馬少年倶楽部、これを作っているんですね。子どもたちに乗馬の練習であるとか、馬の世話であるとか、厩舎の掃除なんかそういう活動をさせているようで、その報告会でした。非常に良いことをしていると思ひました。</p> <p>それから31日に、新補校長4名の辞令交付を行なっております。4月3日に退職校長会の総会が開催されましたので、それに参加をして、教育長祝辞の中で、教育概況の説明をいたしました。それから5日に、園長会及び合同研修会を実施しております。今年度の幼児教育の方向性を確認しております。</p> <p>14日に、新補転入管理職研修会を挙げておりますけれども、新補校長4名、新補教頭4名。それから転入管理職員、転入教頭ですけれども、1名おりましたので、合計9名に対して、教育長の説示であるとか、対馬の特徴であるとか、それから校長教頭の事務の仕事であるとか、そういうことについて、指導を行なっております。</p> <p>それから15日に長崎市で都市教育長協議会が行われました。今年</p>

	<p>度の組織であるとか、事業計画の確認をしております。情報交換では校則や制服について、お互いの情報交換をしましたけれど、対馬でどうかと思ったのが、市独自で共通の制服を作るという取り組みをしてあるところもありました。</p> <p>18日の今日の市校長会はいいですね。もう皆さん参加をさせていただいております。通常ならここで終わりなんですけれども、私の任期の都合上、最後の日までちょっと予定を挙げております。</p> <p>20日に教委連理事会がウェブ会議で実施されます。それから初任研の実施運営委員会と連絡研修を同じ日に行ないまして、21日には中堅研の実施運営委員会を行ないます。22日に市教頭会です。そして25日に、次の中島新教育長へ教育長の事務引き継ぎを行ないます。26、27、28と区長会議がありまして、28日には県の教育長がやってくるということで、平田教育長が副知事に上がられましたので、その後に中崎教育長が就任されております。この中崎教育長は以前、対馬振興局の局長で、対馬にいらっしゃいました。その中で、対馬市の課題とか権限の要望あたりを聞かせてほしいという連絡を受けております。29日に博物館の開館記念式典が行われますので、最後の仕事としてこれに参加をして終わりたいと思います。</p> <p>以上で教育長諸報告を終わります。報告事項につきまして、何か質問等ありましたら、「その他」でお受けしたいと思います。</p> <p>続きまして、日程第4、議案第14号「対馬市部活動のあり方に関する検討委員会設置要綱の制定について」を議題とします。事務局から提案理由の説明をお願いします。</p>
大浦課長	はい、教育長。
永留教育長	大浦学校教育課長。
大浦課長	<p>それでは議案第14号「対馬市部活動のあり方に関する検討委員会設置要綱の制定について」ご説明いたします。資料4ページをご覧ください。</p> <p>提案理由といたしましては、スポーツ庁及び長崎県教育庁において、休日の運動部活動の地域移行に関する協議が行われています。このような状況に鑑み、対馬市部活動のあり方に関する検討委員会を設置し、対馬市における部活動の地域移行について検討していきたいと考え、提案するものです。検討委員会設置要綱の概要を説明いたします。資料5ページをご覧ください。本日はその設置要綱の案を用意しましたので、それに関するご意見を頂戴したいと存じます。</p> <p>それでは資料をもとに概要を説明させていただきます。第1条に、「学</p>

	<p>校の働き方を踏まえた部活動改革における休日の部活動の段階的な地域移行の実現に向けての課題等を協議するため、対馬市部活動のあり方に関する検討委員会を設置する」と、設置、目的を示しております。第2条には、調査及び協議事項を表記のとおり4項目掲げ、教育委員会への具申をしていただくこととしております。第3条には、組織について、(1)から(5)に示した、部活動の地域移行に関連のある団体から選出していただいた方10名以内を委嘱することとしております。第4条には、任期について、第5条には、会長及び副会長について、第6条には、会議について記載しております。詳細な説明は省略いたします。第7条には、委員の報酬及び費用弁償に関して、対馬市の条例に則り支給することとしております。第8条には、庶務を学校教育課が担当することとしておりますが、生涯学習課にも、事務局員として会議に参加していただくこととしております。</p> <p>説明は以上でございます。ご審議の上、ご承認くださるようお願い申し上げます。</p>
永留教育長	はい、説明が終わりましたので、審議よろしく申し上げます。質疑等ありませんでしょうか。
大浦課長	はい。
永留教育長	はい、佐伯委員さん。
佐伯委員	佐伯です。第3条の2、次に掲げるもののうちということで、委嘱をするということになってるんですが、これで大体足りるんでしょうけれど、多くの会議の委員の上では、その他ということですね、関連性のある人を招集できるような形をとって、少し自由度を高めてあるのかなということが多いのでですね、そのあたりも、もし必要なければこのままでいいと思うんですけど。例えば体育協会を退任なさったけれどやっぱり来てほしいですと、そういう方がもしいらっしゃったりしたときに、これに外れてしまうと、もう入れないっていうことになってしまう。そういうことがもしあればと思ひまして。以上です。
永留教育長	いかがでしょう。(6)としてその他に入れておくかどうか。今、候補者の中は大体ここから選んでますよね。
大浦課長	そうですね。ある程度ですね。
佐伯委員	所管としてはあれなんですよね。必要なさうだからもう入れられてないということですよ。
大浦課長	先ほど言われたような体育協会については(2)の体育協会から選出された者ですので、退任された方でも可能ではあるかと思ひます。

佐伯委員	なるほど。では体育協会でそういうふうなこと。じゃ誰にしますということ。
大浦課長	対応できると思います。
佐伯委員	わかりました。大丈夫です。
大浦課長	はい。
永留教育長	ほかにありませんでしょうか。はい早田委員さん。
早田委員	この同じところなんですけれど、教員代表者というのはどういう人を想定しているのでしょうか。
大浦課長	学校職員の中から選出する予定にしております。ここでは教員代表というのは、基本的には教諭の先生をと考えております。
永留教育長	これはちょっと話したところによると部活顧問をしてある先生と、やってない先生と、働き方改革ですので、違う観点からの意見を入れたらどうかという打ち合わせはしました。 はい、ほかにありませんでしょうか。
齋藤委員	はい。
永留教育長	はい、齋藤委員さん。
齋藤委員	部活動の際、最終的な形というか、例えば僕の認識が合っているかちょっとわからないですけど、月曜日から金曜日までは、先生が教えて休日土日っていうんですかね、そういうのは、地域の方が教えるような形に持っていくという理解の仕方によいでしょうか。
大浦課長	そのへんが段階的になっていくと思うんですね。働き方改革等も含めて地域に移行していくということですので、土日からそういった形にしていって最終的にはもう全て地域の方で最終的にはやっていくと。
齋藤委員	その月曜日から金曜日までもってということですかね。
大浦課長	できればですけど。実際対馬の現状としてはどうかということも含めてこの検討会の中で協議されると思います。
齋藤委員	それでここに書かれてるとおり大会とかそういうのもその方が引率する形を取っていくってということですよ。
大浦課長	はい。
齋藤委員	了解しました。
永留教育長	もう一つ知っておかないかんのが、今までは学校単位の部活動。これを何校が集まってできる社会体育的な部活動にしていくという方向性が、スポーツ庁あたりはもっている。

齋藤委員	なるほど。
永留教育長	だから、それに関連した全中、中体連全国大会、あれも来年度からは、学校単位じゃなくて、そういうスポーツクラブ単位でも参加加盟するっていう方向が出されました。並行してそういう形も進めますので、それであると県の中体連であるとか対馬市の中体連あたりがどうなっていくか。
佐伯委員	では、以前あった中学校の中体連が、3校以上野球部がないと開催ができないとかそういったところも吹き抜けてくる可能性があるんですか。大会ができないとか。
永留教育長	だから、そこらあたりも詳しいことはこの中で。
佐伯委員	そのための会議であるんですね。
永留教育長	はい。
佐伯委員	なるほど。
一宮委員	はい。
永留教育長	はい。一宮委員さん。
一宮委員	一宮です。つまり今までやってた学校体育がもう、社会体育に移行するという傾向にあるということですね。
大浦課長	そういう方向がありますね。
一宮委員	<p>ですよ。それで、学校体育で部活動は本来、生徒指導・人間形成の場ということで、ずっと長年やってきたその部活動が、その少子化により、各学校では一つのチームが作れないから、何校か寄って、大会とかいろいろなところに参加するというその趣旨は分かるんですけども、すごくその心配なのが、その対馬の子どもたちを運動で育てていくっていうその今までやってきた学校体育の姿勢っていうものの、それがここでいろんな方が集まって10名以上の素晴らしい方が選出されると思うんですけど、何かそういう基本的な根幹といいたいでしょうか、そのあたりが、文科省とかスポーツ庁が出されて、というのもあるんですけど、対馬のその地域性とかを十分考慮して、方向性を持っていくということが、すごく要望としてあります。</p> <p>今後すごく子どもたちの生徒指導上のいろんな問題が逆に合同チームになったり、合同の形をとったりしていくと、そこでの指導者とか、あるいはそれを総括する方とか、そのあたりも含めてちょっと慎重にこの検討委員会で、方向性を進めてもらえればなという、個人的な考えを持っています。以上です。</p>

大浦課長	<p>あくまでもここに書いたように、休日部活動の地域移行ですので、全く教員が関わらないというわけではなくてですね、平日の部活動には教員が関わります。</p> <p>先ほどもあったように働き方改革等の視点からですね、休日については地域移行ができないかという形での検討を進めるということです。ですので全く学校の教員が部活に関わらないということはないと思います。</p>
一宮委員	はい。
永留教育長	はいどうぞ。
一宮委員	<p>関わらないことはないと思うんですけども休日にだんだん移行していくと。極端に言えば、平常日は教員の学校体育があつて、学校体育はそのままという形ですね。そして土日は社会体育って言うかな、地域の方がすると、そのあたりの部分も含めたりそういう形にして具体的にさっき齋藤委員さんが質問した形の答えがそうだと思うんですけど、そういうふうな形になるということですね。働き方改革だからこそ、もう教員は、土日は休んで、地域の方にその子どもたちを見ていただくという方向になるんじゃないかって私は逆の心配をしています。人間形成という点で、対馬の子どもの地域性に合うのかなって思っています。</p>
齋藤委員	地域の人たちとの連携をうまくしていただければですね、先生と。
永留教育長	<p>長崎県で今ですね、昨年度から長与町がこれを試験的にしてるんです。平常日は学校の部活動で、卓球部の例か何かが出とったんだけど、そして土日は、卓球協会の人たちが、何校かの子どもたち集めてやってる。だからそこで、子どもたちは技術的な面とか精神的なものを専門家から教えてもらえる。それをまた平常日は学校に持ち帰って、学校の中の部活動として、活動をしていくと。そういうことはもう試行的に長与町がやってましたね。だからそういうふうな形に、将来的になっていくとしても、対馬って難しいような。長与町あたりだったら公共交通機関もあるし、移動しても近いからできるけれど、対馬でそれができるのかな。あくまでその協会であるとか、土日の指導者の確保ができるのかどうかという問題もありますね。結構難しい問題だと思いますね。</p>
佐伯委員	<p>そうですね。しかし、可能性が広がる方向ですね。今までだったらもう少人数校で諦めるしかないっていう子どもたちができるようになるわけだから、チームとして活躍できる場所を提供できるっていう意味では。親の負担はね、大変な面もあるでしょうけどね。</p>
齋藤委員	本当にいい面もいっぱいありますからね。

永留教育長	<p>サッカーで比田勝から巖原まで通うのか。六町縦断してね。</p> <p>よろしいでしょうか。ほかに質疑等ないようですから、これから議案第14号を採決します。お諮りします。議案第14号「対馬市部活動のあり方に関する検討委員会設置要綱の制定について」は、原案のとおり承認することにご異議ありませんか。</p> <p>よろしいでしょうか。ほかに質疑等ないようですから、これから議案第14号を採決します。お諮りします。議案第14号「対馬市部活動のあり方に関する検討委員会設置要綱の制定について」は、原案のとおり承認することにご異議ありませんか。</p>
会場	「異議なし」の声。
永留教育長	異議なしと認めます。よって議案第14号は原案のとおり承認されました。
大浦課長	ありがとうございました。
永留教育長	続きまして日程第5、議案第15号「対馬市文化財保護審議会委員の委嘱について」を議題とします。事務局から提案理由の説明をお願いします。
川辺課長	教育長、文化財課課長。
永留教育長	はい、川辺課長。
川辺課長	<p>はい。議案第15号、対馬市文化財保護審議会委員の委嘱について、提案理由をご説明いたします。対馬市文化財保護審議会の現委員が、本年4月30日に任期満了迎えるにあたり、次期委員を委嘱するものでございます。対馬市文化財保護条例第6条第2項において、委員は学識経験のある者から教育委員会が委嘱すると規定されており、今回、別紙の名簿のとおり委嘱をいたしたく承認を求めるものであります。なお、任期は令和4年5月1日から令和6年4月30日までの2年間で11名のうち7人が再任。4名が新任となっております。ご審議の上、ご承認くださいますようお願いいたします。</p>
永留教育長	はい、説明が終わりましたので、審議方よろしく申し上げます。何か質疑はありませんでしょうか。はいどうぞ。はい早田委員さん。
早田委員	ここに出ているメンバーで新たにこの委員になられた方というのはどなたで。
川辺課長	はい、教育長。
永留教育長	はい。川辺課長。
川辺課長	まず左にあります番号上から説明させていただきます。まず5番の小島克喜さん8番の平江俊哉さん。9番の阿比留伴次さん。10番の俵裕一さん。

	んの4人です。補足ですが、委員はですね、各旧町の町単位から最低1人を選ぶように、そういう決まりっていうわけではないんですけど、配慮をしておりますので、その地区に住んでらっしゃる方から、なるべく選ぶようにしてるので、このような結果になっております。
早田委員	はい。わかりました。
永留教育長	はい、別件ありませんでしょうか。 はい。ほかに質疑等ないようでしたら、それから議案第15号を採決します。お諮りします。議案第15号「対馬市文化財保護審議会委員の委嘱について」は、原案のとおり承認することにご異議ありませんか。
会場	「異議なし」の声。
永留教育長	異議なしと認めます。よって議案第15号は原案のとおり承認されました。 続きまして、日程第6「その他」の事項に移ります。まず初めに、各課の事業予定を報告させていただきたいと思っております。お手元に、5月分の事業予定表を配布しておりますのでご覧ください。教育総務課から順に、主な内容について報告をお願いします。
扇次長	教育長、教育総務課長。
永留教育長	扇次長。
扇次長	教育総務課ですけれども、ご覧のとおり5月については、今のところ行事予定はございません。例年でしたら長崎県市町村教育委員会連絡協議会の総会、合同研修会というのが、大体例年5月になってたんですけれども、今年についてはコロナの影響により中止ということで通知がありましたので、その会議自体もなくなりました。以上です。
永留教育長	はい、学校教育課をお願いします。
大浦課長	教育長、学校教育課長。
永留教育長	大浦課長。
大浦課長	学校教育課関係です。6日が定例校長会、11日が定例教頭会です。13日に県の移動教育委員会が実施される予定です。それから17日が養護教諭保健主事、合同研修会です。それから18日が学校図書館支援員研修会です。21、22日に中学校体育大会球技武道大会が実施予定です。23日、幼稚園・こども園主任研修会。25日の午前中に新任教務主任研修会、午後から教務主任研修会があります。29日に運動会が8校7会場で実施予定です。それから30日、中堅教諭等資質向上研修があります。以上です。

永留教育長	はい、生涯学習課お願いします。
梅野課長	教育長、生涯学習課長。
永留教育長	梅野課長。
梅野課長	<p>それでは生涯学習課関係の行事予定についてご説明させていただきます。生涯学習課もあまりありませんが、5月10日、言葉がちょっと抜けておりますが、対馬市の社会教育担当課長担当者会議が長崎県庁で現在のところ開催される予定でございます。それから9ページで5月23日月曜日ですが、ビファーレン長崎でサッカーのプログラムJ2のクラブが、表敬訪問をされます。巖原庁舎で市長が訪問を受けるということになっておりますので、23日に実施する予定でございます。生涯学習課は以上でございます。</p>
永留教育長	はい、文化財課お願いします。
川辺課長	<p>はい。文化財課も5月はあまり多くは入っておりませんが、4月30日のですね、対馬博物館の開館の関係でお手伝いをお願いをされております。具体的な日にちとかはまだ指示が来ておりませんので、ちょっとここには書いておりませんが、5月当初は連休期間中ではありますが、職員が博物館に行ってお手伝いをするということになると思っております。</p> <p>次のページに行きまして、5月20日の金曜日に早速ですが、令和4年度の第一回の文化財保護審議会を開催する予定にしています。今のところはそれくらいです。</p>
永留教育長	はい、説明が終わりましたが、この件に関して質疑はありませんでしょうか。
早田委員	はい早田です。
永留教育長	はい、早田委員さん。
早田委員	はい。学校教育課の5月13日の移動教育委員会、県のほうが来るということなんですが、何をするのでしょうか。
大浦課長	はい。
永留教育長	はい、大浦課長。
大浦課長	<p>県から、博物館から豊玉高校までの間で、博物館の見学等も入っていると思うんですが、主なものはですね、その中で小学校も見学をしたいということで、博物館の見学が主なものだと思いますが、新教育長と、それから教育委員さん、それから義務教育の課長さん方が来られます。具体的な数についてまだ報告が来ておりませんのでわかりませんが、はい、豊玉高校までの経路の中で小学校も訪問したいということで連絡があっ</p>

	ております。
早田委員	これは、どこに質問になるかわからないのですが、教えていただきたい、教育委員としてですね、中体連の球技大会21、22日で、6月には陸上大会があると思うのですが、これは教育委員は、何か参加するんですか。
一宮委員	します。
佐伯委員	します。
永留教育長	陸上大会は案内があると思います。球技武道はなかったんじゃないかな。
佐伯委員	ありましたよ。
一宮委員	あります。
佐伯委員	コロナでどうかなってところが、どうなのかなと。
永留教育長	各自で動きよるわけですね。
一宮委員	はい、そうです。
早田委員	各自で動く。
佐伯委員	協会から確か送ってくるので。お弁当がいらぬかと言われたのですけれど。
早田委員	中体連からですか。
佐伯委員	確か協会からだったはずですよ。
一宮委員	中体連の会議が終わったら、球技、武道、陸上大会全部1冊になって、教育委員にも送ってきます。その中に出席できればお願いしますという文書と、それでもし出る場合は、お弁当が必要ならば準備いたしますのでということで連絡が来ております。陸上大会はいつも2日間とも出席していました。
早田委員	はい。
永留教育長	ほかにありませんか。 29日の運動会を調整しとかんないかん。 誰が参加するのかですね。
永留教育長	教育委員さん方、希望はありませんでしょうか。
齋藤委員	比田勝小学校いきます。
永留教育長	比田勝小は齋藤委員。
佐伯委員	巖原小に行きましようか。

永留教育長	巖原小が佐伯委員
早田委員	すいません私、巖原小にいかせていただいても。ちょっと学校に復帰した子がいるので見てみたいなと思って。
佐伯委員	久田小学校に行きましようか。
永留教育長	久田小に佐伯委員
永留教育長	鶏鳴小は教育長にしておこうか。新教育長は大きいところがいいですね。中島教育長は鶏鳴小。あとはよろしいですか。
佐伯委員	大船越は小中あるんですね。
一宮委員	変わっていいですか。久田小。
佐伯委員。	どうぞ、いいですよ。では、大船越に行きましようか。ね。
早田委員	合同で小船越小学校中学校？
大浦課長	中学校ここで予定が入ってます。
早田委員	秋じゃないのかな。また5月の予定で入っている。これは難しいものが。最初のころは、秋にしてたんだけど。
大浦課長	私のミスと思います。これは、消してください。
会場	大船越小中はなしね。
早田委員	いやいや、小中合同でやる。だから結局中学に合わせた形になって。
永留教育長	それでは美津島北部小は佐伯委員さん。
佐伯委員	はい。
永留教育長	豊小は誰か事務局から。後で調整してください。 事務局から別件で何かありませんでしょうか。ないようでしたら、委員さん方から何かありませんでしょうか。
一宮委員	先ほど校長会でいただいた年間事業予定案っていうのがあるんですけど、それで教育委員会会議をチェックしましたら、9月以外は全部金曜日になっているので、木曜日の間違いではないかと思ったんですけども、ちょっと確認を。昨年早田委員さんの仕事の関係等もありまして、木曜日にしたんですね。
佐伯委員	木曜日ですよ。
永留教育長	早田委員さんは木曜日がいいですよ。
早田委員	今のところどこも一緒だっていう状態なので木曜日のままで構わない。
永留教育長	金曜日を木曜日に調整してありますので、来月以降、木曜日で調整をし

	ていただくということで。
一宮委員	9月は木曜日なんですよ。 あとは全部金曜日になっています。
会場	5月は27日になってます。
佐伯委員	こっちはですね、それを木曜日に変えてあるんですね。 26日ですよ。そうですね。
大浦課長	すいません。教育長。多分ですね、学校教育の事業予定の確認ができていないのがあるかもしれませんので、そちらはちょっと再度確認いたしましてお伝えしますので、申し訳ありません。
永留教育長	じゃあ、5月はいつにしますか。5月26日で良いですか。
会場	はい。
早田委員	時間は。
永留教育長	14時から峰。
早田委員	了解しました。
永留教育長	<p>はい、教育委員会関係、今年お世話をさせていただく米田さんが初めてです。5月の教育委員会会議のときには米田さんの年間の教育委員会会議をしますっていう年間計画を出していただいて、あとは教委連かな。教委連の総会は、今年度中止で、研修大会が秋にありますもんね。</p> <p>それは、明後日のWeb会議の中で行事が出てくるまでに連絡はします。そういうのの年間の予定を一覧表に去年してたので、出してください。</p> <p>はい、それでは次回の会議は5月の26日木曜日14時から場所は峰庁舎、ということで、正式にはまた後日、事務局から改めて通知をいたします。これで本日の日程は全部終了しましたので、会議を閉じます。</p> <p>以上をもちまして、令和4年第4回対馬市教育委員会会議を閉会します。お疲れ様でした。</p>
会場	お疲れさまでした。

